

箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金の手引き

(目次)

1. 制度の概要

2. 手続きの流れと交付申請に必要な書類について

申請用紙

平成20年5月30日制定

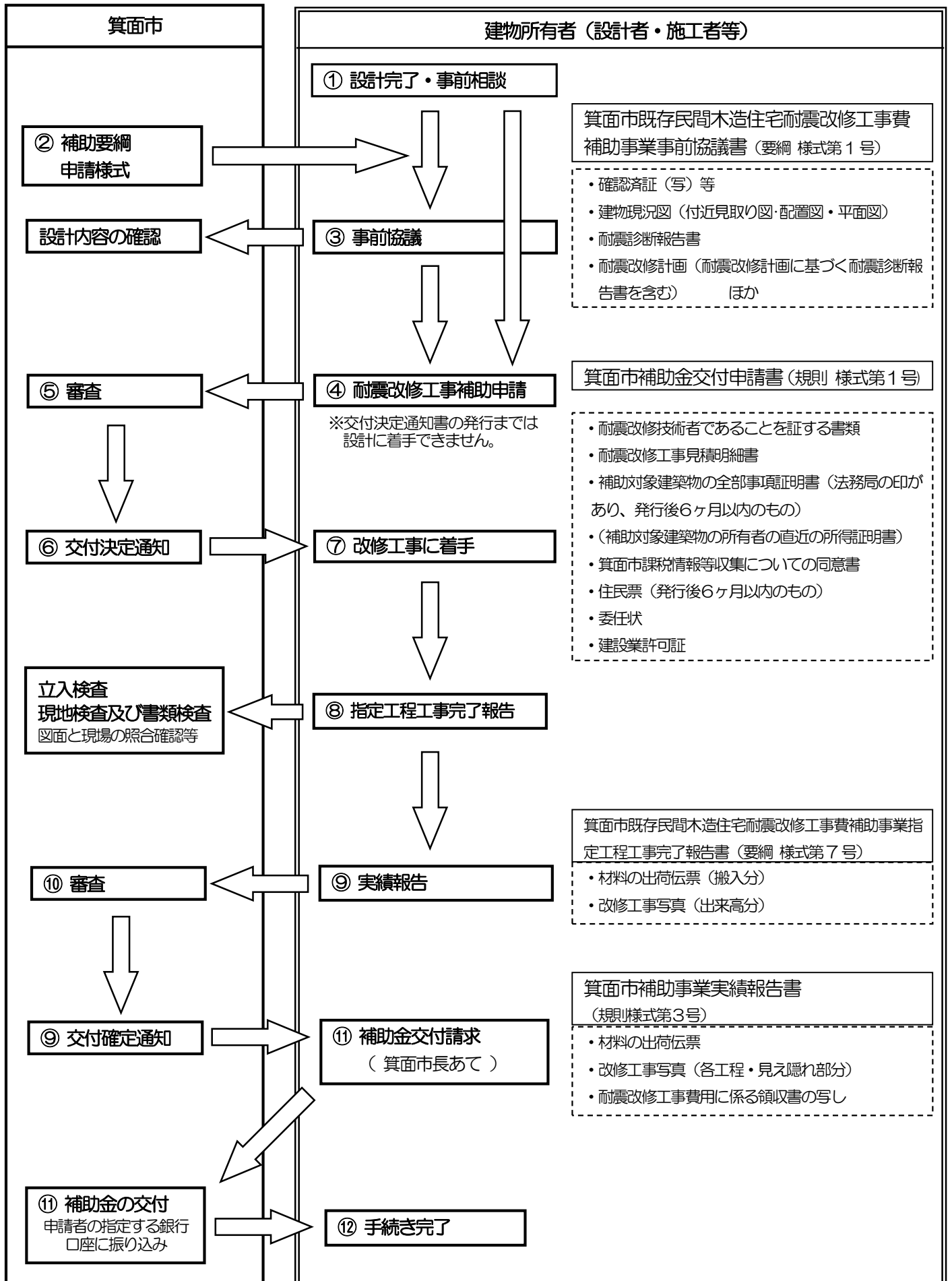
令和8年4月1日改正

都市計画部 住宅政策課

1. 制度の概要

耐震改修工事補助制度（箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金交付要綱）											
適用期限	実績報告を申請年度の2月15日までに提出すること。										
補助対象建築物	次のいずれにも該当する木造住宅 ① 原則として昭和56年5月31日以前に法第六条第一項に規定する確認を受けて建築されたもの ② 所定の耐震診断を行った結果、その評点が1.0未満であるもの ③ 現に居住又は居住しようとするもの 注：補助対象建築物の所有者と占有者又は土地所有者が異なる場合は、当該建築物の耐震改修工事を行うことについて、当該利害関係者との協議等が整っていること。										
補助対象者	次のいずれにも該当するもの ① 補助対象建築物を所有する者（法人を除く） ② 直近の課税所得金額が507万円未満の者（年収のめやす910万円未満）										
補助金交付の対象となる費用	耐震改修工事に要する経費（内装等の撤去費及び再仕上げ等の費用を含む。）										
交付される補助金の額	次の①から④のうち、いずれか少ない額（千円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額） ① 耐震改修工事に要する経費 ② 住宅の戸数に50万円を乗じて得た額（低所得世帯の場合は、住宅の戸数に75万円を乗じて得た額） ③ 耐震改修工事に要する経費の5分の4の額（評点を1.0以上に高める設計による改修工事の場合であって、かつ、次の（1）又は（2）に該当する場合に限る。） （1）設計の補助金交付決定を受けた年度内に工事の完了実績報告を行う場合。 （2）設計の補助金を受けたことのない建築物の場合 ④ 耐震改修工事に要する費用の100分の23の額（評点を1.0以上に高める設計による工事であって、③に該当しない場合に限る。）										
対象となる耐震改修工事	① 評点を1.0以上に高める耐震改修工事 ② 評点が0.7未満のものを0.7以上に高める耐震改修工事 ③ 評点が0.7未満のもの1階部分の評点を1.0以上に高める耐震改修工事 ④ 公的機関の認定を受けたシェルターを設置する工事										
語句の定義	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断：「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」又は「精密診断法」等 上部構造評点（評点）：耐震診断による総合評価で、極めて稀にしか発生しない大地震（震度6強から7程度）での倒壊の可能性について判定されたもの <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>評点</th> <th>判定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.5以上</td> <td>倒壊しない</td> </tr> <tr> <td>1.0以上から1.5未満</td> <td>倒壊する可能性が低い</td> </tr> <tr> <td>0.7以上から1.0未満</td> <td>倒壊する可能性がある</td> </tr> <tr> <td>0.7未満</td> <td>倒壊する可能性が高い</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 耐震改修計画：耐震改修技術者が作成した耐震改修のための計画 耐震改修技術者：建築士であり、かつ各都道府県知事指定講習会の受講修了者 耐震改修工事施工者：耐震改修工事を行う工事請負人で、建設業法による許可を受けているもの 	評点	判定	1.5以上	倒壊しない	1.0以上から1.5未満	倒壊する可能性が低い	0.7以上から1.0未満	倒壊する可能性がある	0.7未満	倒壊する可能性が高い
評点	判定										
1.5以上	倒壊しない										
1.0以上から1.5未満	倒壊する可能性が低い										
0.7以上から1.0未満	倒壊する可能性がある										
0.7未満	倒壊する可能性が高い										

2. 手続きの流れと交付申請に必要な書類について



箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助事業事前協議書

(宛先) 箕面市長

住 所

氏 名

電 話

箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金交付要綱第7条の規定により、補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて事前協議を依頼します。この事前協議書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

1 工 事 の 名 称	耐震改修工事			
2 建築物の所在地	箕面市			
3 建築物の所有者	住 所 氏 名	電話番号		
4 用 途	・専用住宅 ・併用住宅 () ・共同住宅 (戸) ・長屋住宅 (戸) ・その他 ()			
5 構 造	・木造			
6 規 模	地 上 階	建築面積 m ²	延べ面積 m ²	
7 建 築 年 月 日	年 月 日			
8 診 断 者	氏名	耐震診断・改修講習会修了 () 造No.		
9 改 修 計 画 者	氏名	() 級建築士 () 登録第 号		
		耐震診断・改修講習会修了 () 造No.		
10 耐 震 診 断 評 点	診断方法	・一般診断 ・精密診断		
	耐震診断時	1FX方向	1FY方向	2FX方向
	改修計画後	1FX方向	1FY方向	2FX方向
11 主な耐震改修内容				
12 添 付 書 類	<input type="checkbox"/> 建築確認申請書(写)等(確認年月日等が確認できるもの) <input type="checkbox"/> 建物現況図(付近見取図・配置図・平面図) <input type="checkbox"/> 建築物の耐震改修工事前の耐震診断報告書 <input type="checkbox"/> 建築物の耐震改修計画が分かる図書 <input type="checkbox"/> 耐震改修計画に基づく耐震診断報告書 <input type="checkbox"/> その他 ()			

箕面市補助金交付申請書

(宛先) 箕面市長

申請者 住 所

氏 名

電 話

(団体の場合はその名称及び代表者の氏名)

年度箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金の交付を受けたいので、箕面市補助金交付規則第4条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 補助事業の名称	箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助事業	
2 補助事業の目的	住宅の耐震改修を促進するため	
3 補助事業の内容	耐震改修工事費の補助 建築物の所在地(地名地番) 箕面市 耐震改修工事の基になる耐震改修設計の内容等 <input type="checkbox"/> 上部構造評点を1.0以上に補強する設計 <input type="checkbox"/> (1)設計の補助金交付決定を受けた年度内の建築物 <input type="checkbox"/> (2)設計の補助金を受けたことのない建築物 <input type="checkbox"/> (1)(2)以外 <input type="checkbox"/> その他の設計	
4 交付申請額		円
5 補助事業の経費の配分	(1) 全体事業費 (2) 補助対象事業費 (3) 補助率	円 円
6 補助事業の完了予定期日	年 月 日	
7 補助事業の遂行に関する計画	添付書類(木造住宅の耐震改修工事に係る計画が分かる図書) 参照	
8 補助事業の効果	住宅の耐震性能を高めることができる。	
9 添付書類	<input type="checkbox"/> 箕面市既存民間木造住宅耐震改修事前協議書 (事前協議書の提出が不要な場合は同書類の添付書類一式) <input type="checkbox"/> 耐震改修技術者であることを証する書類(講習会受講修了証、建築士免許証) <input type="checkbox"/> 耐震改修工事見積明細書 <input type="checkbox"/> 全部事項証明書 <input type="checkbox"/> 所有者の所得証明書 <input type="checkbox"/> 箕面市課税情報等収集についての同意書 <input type="checkbox"/> 住民票(補助対象者及び世帯全員) <input type="checkbox"/> 委任状 <input type="checkbox"/> その他()	

年 月 日

(宛先) 箕面市長

住 所

氏 名

電 話

箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助事業内容変更承認申請書

年 月 日付け 第 号で交付決定のあった補助事業について、下記のとおり、補助事業の内容を変更したいので、箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金交付要綱第10条第1項の規定により承認を申請します。この申請書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

1 補助事業の名称	箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助事業		
2 補助事業の内容	住宅の耐震改修工事費の補助		
3 建築物の所在地	箕面市		
4 変更の内容			
5 変更の理由			
6 交付申請額	変更前	円	
	変更後	円	
	増減額	円	
7 補助事業の経費の配分	(1) 全体事業費	変更前	円
		変更後	円
		増減額	円
	(2) 補助対象事業費	変更前	円
		変更後	円
		増減額	円
8 添付書類	<input type="checkbox"/> 変更後の耐震改修工事見積明細書 <input type="checkbox"/> 変更内容を示す図面等 <input type="checkbox"/> その他 ()		

箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助事業計画変更届

(宛先) 箕面市長

住 所
氏 名
電 話

年 月 日付け 第 号で交付決定のあった下記の建築物について、計画の内容を変更しますので、箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金交付要綱第10条第1項ただし書の規定により届け出ます。この届出書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

- 1 工事の名称 耐震改修工事
- 2 建築物の所在地 箕面市
- 3 変更内容 _____

- 4 変更理由 _____

- 5 添付書類 _____

年 月 日

箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助事業廃止届

(宛先) 箕面市長

住 所

氏 名

電 話

年 月 日付け 第 号で交付決定のあった下記の補助事業を廃止しますので、箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金交付要綱第10条第4項の規定により届け出ます。この届出書に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

- 1 補助事業の名称 箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助事業

- 2 工事の名称 耐震改修工事

- 3 建築物の所在地 箕面市

- 4 廃止理由

- 5 既交付決定の内容 通知年月日 年 月 日
通知番号 第 号
交付決定額 円

箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助事業指定工程工事完了報告書

(宛先) 箕面市長

住 所

氏 名

電 話

年 月 日付け 第 号で交付決定のあった下記の補助事業について、指定工程の工事が完了しましたので箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金交付要綱第11条第1項の規定により報告します。この報告書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

- 1 補助事業の名称 箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助事業

- 2 工事の名称 耐震改修工事

- 3 建築物の所在地 箕面市

- 4 添付書類 耐震補強に必要な材料の出荷伝票 (着手前から実地検査まで)
 改修工事写真 (着手前から実地検査まで)
 その他 ()

箕面市補助事業実績報告書

(あて先) 箕面市長

補助事業者 住 所

(申請者) 氏 名

電 話

(団体の場合はその名称及び代表者の氏名)

年 月 日付け 第 号をもって交付決定通知のありました 年度箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金について、補助事業が完了しましたので、箕面市補助金交付規則第12条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 補助事業の名称	箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助事業		
2 補助事業の目的	住宅の耐震改修を促進するため		
3 補助事業の内容	耐震改修工事費の補助 ・建築物の所在地(地名地番) 箕面市 ・耐震改修工事施工者 団体名及び代表者名 住所 ・補助事業に着手した日 年 月 日		
4 交付決定額			円
5 補助事業の経費の配分	(1) 全体事業費		円
	(2) 補助対象事業費		円
	(3) 補助率		
6 補助事業の完了年月日		年 月 日	
7 補助事業の実施結果	添付書類(木造住宅の耐震改修工事に係る結果が分かる図書)参照		
8 補助事業の効果	住宅の耐震性能を高めることができた。		
9 添付書類	<input type="checkbox"/> 耐震補強に必要な材料の出荷伝票 <input type="checkbox"/> 改修工事写真 <input type="checkbox"/> 耐震改修工事費用に係る領収書(写) <input type="checkbox"/> その他()		

請 求 書

請求金額	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
									0	0	0

箕 面 市 長 殿

上記の金額を請求し、下記口座に振込を依頼します。

年 月 日

住 所

氏 名

振込口座

金融機関名	銀行・信用金庫・信用組合 農協・労働金庫・()
	支 店 ・ 出 張 所
預金種別	普通 ・ 当座 ・ 貯蓄 ・ その他()
口座番号	
口座名義 (カタカナ)	

*訂正が生じた場合は、請求印で訂正してください。ただし、請求金額の訂正はできません。

*振込口座名義は請求者名と同一のものに限ります。

ただし、.....年度箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金.....

内訳明細

品 名	規 格	単位	数量	単 価	金 額
耐震改修工事費	—	式	1	—	

固定資産税情報収集についての同意書

(宛先) 箕面市長

私は、今般、私が行う耐震（診断・改修設計・改修工事）費補助金の交付申請における対象建築物の審査に必要な範囲内において、箕面市が私の固定資産税の課税状況を確認することに同意します。

令和 年（ 年） 月 日

(対象建築物の所在地番)

(対象建築物の家屋番号)

(住所)

(氏名)

箕面市課税情報収集についての同意書

(あて先) 箕面市長

私は、今般、私が行う耐震（診断・設計・改修工事）費補助金交付申請における私の世帯の所得額の審査に必要な範囲内において、箕面市が私の世帯の市民税の課税状況を確認することに同意します。

令和 年（ 年） 月 日

(住所)

(氏名)

誓 約 書

年 月 日

(宛先) 箕面市長

申請者 住所

氏名

箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金における
消費税相当額の取り扱いについて

箕面市既存民間木造住宅耐震改修工事費補助金の交付を受ける建築物の改修工事費用の消費税額について、消費税及び地方消費税の確定申告により、仕入れに係る消費税額として税務署に納める消費税納付額から控除しないことを誓約します。

委任状

(代理人)

住所

.....

氏名

.....

電話

.....

私は上記のものを代理人とし、下記の権限を委任する。

記

箕面市既存民間建築物耐震（診断、設計、改修工事）費補助金交付申請の手続き並びに
その訂正を行う件

年 月 日

(委任者)

住所

.....

氏名

.....